

六周年迎えましたで、医療コンソーシアム

第85回



工場、僕、白衣の大畑先生、ビル、廊下、僕と大畑先生すれ違う。

タイトルバック「魂 サムライ」……。

「看護師さんとかが、病院で困ってるもんがあんねん。先生方はみなアイデア持ってる。それをつくるんのに、つくる団体がほしいんや、というのがきっかけなんです」と僕。

「私は外科医なんですけど、手術をしやすくして治療成績がよくなる、ということが非常に大事です。ふだんからいつも、ものづくりのことを考えてまして、理事長に就任しました」と

大畑健治大阪市立大学大学院医学研究科長・医学部長。

ものづくり医療コンソーシアムのホームページにある「集え！サムライ達！」のビデオは、こう始まります。

そして、医療という裾野の広い分野へ、中小企業が参加してくれるよう呼びかけて、その成功例として、格安練習用内視鏡の下町スコープを紹介します。

下町スコープについては、何回も触れますから、簡単に説明しますと、今までになかった、教材として使える内視鏡です。

内視鏡は、口、鼻や肛門からレンズのついた先端を体内に入れ、それが映す画像を医師が見て、診断や治療を行なうという医療機器です。

現状は、どこの医療現場でも、内視鏡が足らずに、数本で五〇人ぐらいが勉強しているらしいです。

下町スコープの値段は、医療用内視鏡の一〇分の一です。この練習用の普及によって、関係者の医療技術が向上すればええなあ、と思つてます。

素材を提案したのは 医療やなくて衣料メーカーでした

中身の濃いビデオです（笑い）。内容をはしりますと、下町スコープの他にも、開発した製品、フレックスパンダーと貼れ晴れシートを紹介します。

このビデオではくわしく触れてませんけど、フレックスパンダーは、スズが九九・九パーセントの〇・六ミリの板です。スズ板はチューインガムのような柔らかさがあり、ピンセットで簡単に曲げ伸ばしできます。

これは心臓弁膜症の手術に使われます。小さな傷から安全に手術をするために、スズ板を、心臓内部の視野を広げるのに役立てるそうです。

面白いのは、素材を提案したのは、医療やなくて、衣料メーカーの（株）オーヴィットケーさんです。この会社はブライダル



◎(株)アオキ取締役会長
青木 豊彦 (あおき・とよひこ)

1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし、人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。現在は(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事としても活躍中。



のワイヤーなどの部品を製造する会社です。

そんな畠違いの会社が、手術器械を開発するなんて、まさに、ものづくり医療コンソーシアムの真価が、發揮されたよい例、といえるでしょう。

そういえば、下町スコープを大畠先生と作った(株)松電舎さんも、工業用のマイクロスコープなどの実績を生かしてました。会員のみなさん、それぞれの分野ではすごい専門性を持つても、それを他の分野で生かしていないことが多いあります。よそのこと、ようわからないんですね。

そこを医療という分野で、どう応用できるかが、医療コンソーシアムでの切磋琢磨でしよう。

六周年を迎えて、これからも続々と医工連携の成果が現れると思います。期待してください。

ビデオの紹介のつもりが、補足ばかり多ゅうなりました。本筋に戻って、締めくくりは大畠先生と僕のアップで終わります。「集え！ サムライ達！」と二人で唱和して。

〔集え！ サムライ達！〕

六周年とかけて ボーッとしている息子に切れた親父と解く

さて六周年を祝う会場には、さまざまな方にお出でいただきましたが、乾杯は大阪市立大学の学長・荒川哲男先生にお願いしました。

荒川先生は、僕と大阪市立大学医学部附属病院病院長の石河修先生の三人で、この医療コンソーシアムの立ち上げにかかわつていただいた先生です。

荒川先生は乾杯のご挨拶でこうおつしゃいました。

〔集え！ サムライ達！〕

のビデオすごいですね。素材が悪くても見せ方で立派になりますねえ。大阪市立大学は「笑顔あふれる知と健康的グローカル拠点」をスローガンに掲げています。ものづくりにも笑顔が必要です。そこで私も謎かけを一つ。六周年とかけて、ボーッとしている息子に、切れた親父と解く。その心は、カンドー（勘当、感動）

〔…………〕

なんや東京のおっちゃん。感動して声もでないんか。わざわざ来てもろうたけど、大阪はすごいやろ。大学の学長さんが笑いを取るんやで。

「確かに、すばらしいというか、あほらしいというかびっくりしますけど、今回、青木さん、肝心の式典での講演について、何も触れてませんけど、いいんですか？」

あーっ。忘れてた。六周年記念式典、次号につづきます。



●記念式典でのピアノコンサート、曲は「奈良におもえば」
(作詞: 東大寺の筒井寛昭長老、作曲: アマデウス大西)